

2-2 出生数・出生率・再生産率の推移

	出生数	出生率 (人口千対) <sup>1)</sup>	合計特殊 出生率 <sup>2)</sup>	総再生産率	純再生産率
昭和25年 (1950)	2,337,507	28.1	3.65	1.77	1.50
昭和35年 (1960)	1,606,041	17.2	2.00	0.97	0.92
昭和45年 (1970)	1,934,239	18.8	2.13	1.03	1.00
昭和55年 (1980)	1,576,889	13.6	1.75	0.85	0.83
平成2年 (1990)	1,221,585	10.0	1.54	0.75	0.74
平成7年 (1995)	1,187,064	9.6	1.42	0.69	0.69
平成8年 (1996)	1,206,555	9.7	1.43	0.69	0.69
平成9年 (1997)	1,191,665	9.5	1.39	0.68	0.67
平成10年 (1998)	1,203,147	9.6	1.38	0.67	0.67
平成11年 (1999)	1,177,669	9.4	1.34	0.65	0.65
平成12年 (2000)	1,190,547	9.5	1.36	0.66	0.65
平成13年 (2001)	1,170,662	9.3	1.33	0.65	0.64
平成14年 (2002)	1,153,855	9.2	1.32	0.64	0.64
平成15年 (2003)	1,123,610	8.9	1.29	0.63	0.62
平成16年 (2004)	1,110,721	8.8	1.29	0.63	0.62
平成17年 (2005)	1,062,530	8.4	1.26	0.61	0.61
平成18年 (2006)	1,092,674	8.7	1.32	0.64	0.64
平成19年 (2007)	1,089,818	8.6	1.34	0.65	0.64
平成20年 (2008)	1,091,156	8.7	1.37	0.67	0.66
平成21年 (2009)	1,070,035	8.5	1.37	0.67	0.66
平成22年 (2010)	1,071,304	8.5	1.39	0.67	0.67
平成23年 (2011)	1,050,806	8.3	1.39	0.68	0.67
平成24年 (2012)*	1,037,101	8.2	1.41	...	...

資料 厚生労働省「人口動態統計」、国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」

注 1) 昭和25～41年は総人口を、昭和42年以降は日本人人口を分母に用いている。

2) 15～49歳の各歳別日本人女性人口を分母に用いている。

\* 概数である。